

第13期【償還】

運用報告書(全体版)

欧州連続増配成長株オープン

【2020年4月7日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「欧州連続増配成長株オープン」は、2020年4月7日をもちまして信託約款の規定に基づき、繰上償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年11月29日から2020年4月7日（当初2023年11月8日）までです。
運用方針	欧州の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	欧州の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年5月8日および11月8日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ヨーロッパ・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
(設定日) 2013年11月29日	円 銭 10,000	円 —	% —	ポイント 24,586.94	% —	% —	% —	百万円 761
1期 (2014年5月8日)	10,390	0	3.9	26,221.00	6.6	93.8	—	2,457
2期 (2014年11月10日)	10,663	0	2.6	26,662.71	1.7	93.9	—	1,415
3期 (2015年5月8日)	12,120	0	13.7	29,654.57	11.2	96.7	—	1,368
4期 (2015年11月9日)	11,910	0	△ 1.7	28,643.32	△ 3.4	94.4	—	984
5期 (2016年5月9日)	10,260	0	△ 13.9	23,539.24	△ 17.8	91.9	—	758
6期 (2016年11月8日)	9,312	0	△ 9.2	22,808.09	△ 3.1	92.1	—	624
7期 (2017年5月8日)	11,790	0	26.6	29,327.00	28.6	88.7	—	608
8期 (2017年11月8日)	12,222	0	3.7	31,781.17	8.4	90.1	—	454
9期 (2018年5月8日)	11,925	0	△ 2.4	31,468.64	△ 1.0	92.4	—	402
10期 (2018年11月8日)	11,151	0	△ 6.5	30,074.34	△ 4.4	90.4	—	227
11期 (2019年5月8日)	11,434	0	2.5	30,342.78	0.9	90.1	—	221
12期 (2019年11月8日)	11,761	0	2.9	32,131.24	5.9	91.8	—	211
(償還時) 13期 (2020年4月7日)	(償還価額) 10,701.35	—	△ 9.0	24,885.29	△ 22.6	—	—	136

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) MSCI ヨーロッパ・インデックス(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCI ヨーロッパ・インデックス(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI ヨーロッパ・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2019年11月8日	円 銭 11,761	% —	ポイント 32,131.24	% —	% 91.8	% —
11月末	12,005	2.1	32,279.29	0.5	92.4	—
12月末	12,477	6.1	33,642.62	4.7	91.3	—
2020年1月末	12,237	4.0	32,679.62	1.7	89.1	—
2月末	11,655	△ 0.9	30,653.57	△ 4.6	86.4	—
3月末	10,720	△ 8.9	24,806.74	△ 22.8	—	—
(償還時) 2020年4月7日	(償還価額) 10,701.35	△ 9.0	24,885.29	△ 22.6	—	—

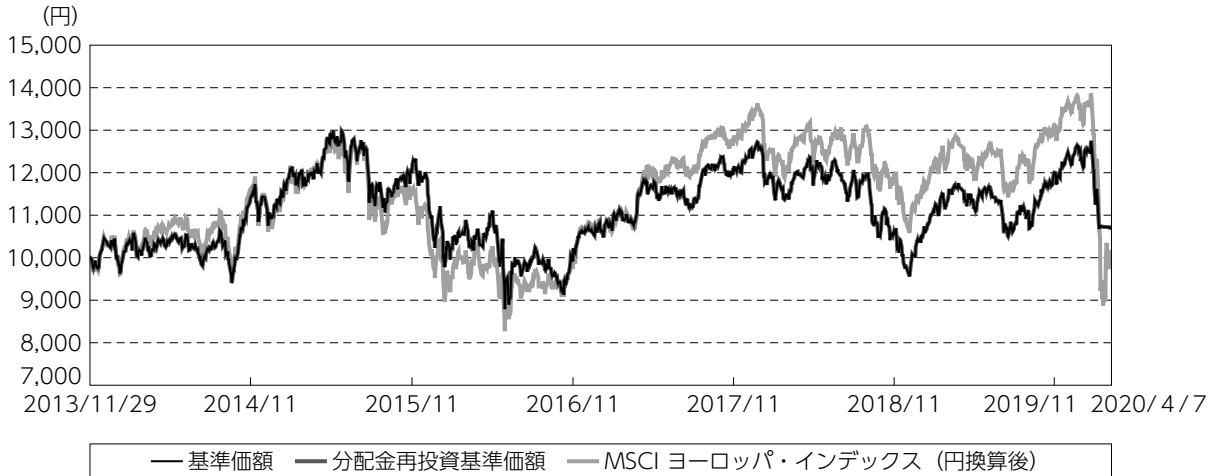
(注) 騰落率は期首比。

MSCI ヨーロッパ・インデックスはMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

(2013年11月29日～2020年4月7日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ヨーロッパ・インデックス(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日(2013年11月29日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

(2013年11月29日～2020年4月7日)

欧州株式市場は、設定日から2015年1月にかけては、ウクライナ情勢の緊迫化やイスラエルとパレスチナの関係悪化に対する懸念から上値の重い値動きが続いた後、欧州中央銀行(ECB)が量的金融緩和策を実施したことが好感され、上昇しました。2015年4月から2016年2月にかけては、ギリシャの債務問題や中国人民元の実質的な切り下げを受けて、世界的に景気減速懸念が強まり、下落しました。2016年3月から10月にかけては、英国の欧州連合(EU)離脱の決定を受けて下落する局面があったものの、イタリアで不良債権処理の基金創設を受けて欧州金融機関の財務問題に対する警戒感が後退したことからもみ合う展開となりました。2016年11月から2018年1月にかけては、米大統領選挙に勝利したトランプ氏が財政出動や金融規制緩和を行うとの期待が高まったほか、ECBが量的金融緩和策の期間延長を決定したことが好感され、上昇しました。2018年2月から12月にかけては、米連邦準備制度理事会(FRB)やイングランド銀行(BOE)による利上げが懸念されたことに加え、米中通商摩擦への警戒感が強まったことから下落しました。2019年は、FRBやECBが景気の下支えに前向きな姿勢を示し、金融緩和期待が浮上したことや米中通商摩擦への懸念が後退したことから上昇しました。2020年に入ってから償還日にかけては、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大懸念から急落する展開となりました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2013年11月29日～2020年4月7日)

運用にあたっては、一定期間にわたって連続増配している企業の中から、成長性が高いと判断される銘柄に投資し、中長期的に安定的な業績成長が見込まれる銘柄を高位とする運用を行いました。

設定から2016年にかけては、業績の高い成長が見込まれる消費関連株や資本財株を中心に銘柄を選別し、投資を行いました。2017年以降は、景気の減速や企業業績の先行き懸念が高まる中においても、業績の安定的な成長が見込まれるホテルやレストランなどのレジャー株や、ビッグデータや人工知能（AI）など多くのテクノロジー分野における進歩を背景に高成長が見込まれる情報技術株のウェイトを段階的に引き上げる対応をとりました。2020年3月上旬には、償還に向けて保有株式の売却を進めました。なお、組入外貨建て資産につきましては、為替ヘッジを行っておりません。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2013年11月29日～2020年4月7日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCI ヨーロッパ・インデックス（円換算後）の騰落率を上回りました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月9日～2020年4月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	83 (43) (38) (3)	0.703 (0.363) (0.318) (0.023)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	19 (19)	0.163 (0.163)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.007 (0.007)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	33 (32) (1) (0)	0.275 (0.269) (0.006) (0.001)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	136	1.148	
期中の平均基準価額は、11,818円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

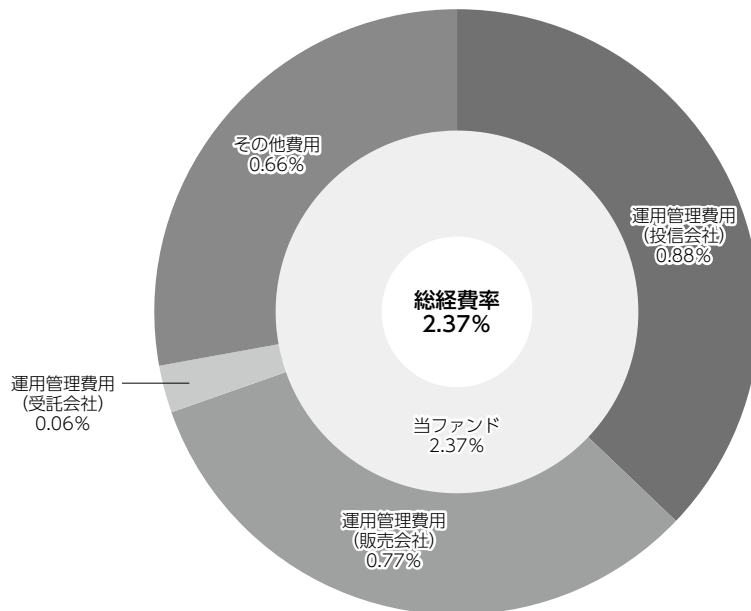
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.37%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月9日～2020年4月7日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	ドイツ	—	—	15	110
	フランス	—	—	17	300
	オランダ	—	—	12	138
	スペイン	—	—	11	47
	フィンランド	—	—	9	29
	アイルランド	—	—	2	22
国	イギリス	10	千イギリスポンド 21	634	千イギリスポンド 454
	スイス	—	千スイスフラン —	5	千スイスフラン 192
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローナ —	66	千スウェーデンクローナ 1,293
	デンマーク	—	千デンマーククローネ —	12	千デンマーククローネ 652

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年11月9日～2020年4月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	189,182千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	166,547千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.13

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月9日～2020年4月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	3	2	66.7	186	87	46.8

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	284千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	134千円
(B) / (A)	47.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2020年4月7日現在)

有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	
	株	数
(ユーロ・・・ドイツ)	百株	
ADIDAS AG	1	
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	1	
FUCHS PETROLUB SE -PREF	5	
CTS EVENTIM AG & CO KGAA	3	
SYMRISE AG	4	
GERRESHEIMER AG	1	
小 計	株 数	15
	銘 柄 数	6
(ユーロ・・・フランス)		
KERING	0.5	
L' OREAL	3	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	1	
ESSILORLUXOTTICA	1	
HERMES INTERNATIONAL	1	

銘 柄	期首(前期末)	
	株	数
RUBIS	8	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	2	
小 計	株 数	17
	銘 柄 数	7
(ユーロ・・・オランダ)		
ASML HOLDING NV	4	
UNILEVER NV	8	
小 計	株 数	12
	銘 柄 数	2
(ユーロ・・・スペイン)		
RED ELECTRICA CORPORACION SA	5	
AMADEUS IT GROUP SA	6	
小 計	株 数	11
	銘 柄 数	2

欧州連続増配成長株オープン

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
(ユーロ・・・フィンランド)			
NESTE OYJ			9
小計	株数	9	
	銘柄数	1	
(ユーロ・・・アイルランド)			
KERRY GROUP PLC-A			2
小計	株数	2	
	銘柄数	1	
ユーロ計	株数	66	
	銘柄数	19	
(イギリス)			
CRODA INTERNATIONAL PLC			8
COMPASS GROUP PLC			8
HOWDEN JOINERY GROUP PLC			38
DIAGEO PLC			22
DECHRA PHARMACEUTICALS PLC			8
ITV PLC			100
BUNZL PLC			11
MONEYSUPERMARKET.COM			170
RIGHTMOVE PLC			70
RELX PLC			10
INFORMA PLC			20
JOHN WOOD GROUP PLC			20
ABCAM PLC			5
SAGE GROUP PLC/THE			40
KEYWORDS STUDIOS PLC			12
JD SPORTS FASHION PLC			40
ROTORK PLC			20
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC			1
HOMESERVE PLC			20
小計	株数	624	
	銘柄数	19	
(スイス)			
NESTLE SA-REG			2
GIVAUDAN-REG			0.2
SONOVA HOLDING AG-REG			2
STRAUMANN HOLDING AG-REG			0.6
SIKA AG-REG			0.7
小計	株数	5	
	銘柄数	5	

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
(スウェーデン)			
ASSA ABLOY AB-B			9
HEXAGON AB-B SHS			12
HEXPOL AB			15
NIBE INDUSTRIER AB-B SHS			30
小計	株数	66	
	銘柄数	4	
(デンマーク)			
CHR HANSEN HOLDING A/S			2
NOVOZYMES A/S-B SHARES			5
COLOPLAST-B			2
SIMCORP A/S			3
小計	株数	12	
	銘柄数	4	
合計	株数	774	
	銘柄数	51	

(注) 株数の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2020年4月7日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 138,125	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	138,125	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年4月7日現在)

項 目	債 還 時
(A) 資産	138,125,007 円
コール・ローン等	138,125,007
(B) 負債	1,271,236
未払信託報酬	1,260,448
未払利息	109
その他未払費用	10,679
(C) 純資産総額(A-B)	136,853,771
元本	127,884,589
償還差益金	8,969,182
(D) 受益権総口数	127,884,589口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,701円35銭

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.070135円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は179,585,682円、期中追加設定元本額は2,359,038円、期中一部解約元本額は54,060,131円です。

○損益の状況 (2019年11月9日～2020年4月7日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	504,487 円
受取配当金	489,483
受取利息	339
その他収益金	21,644
支払利息	△ 6,979
(B) 有価証券売買損益	△12,372,047
売買益	5,848,381
売買損	△18,220,428
(C) 信託報酬等	△ 1,741,440
(D) 当期損益金(A+B+C)	△13,609,000
(E) 前期繰越損益金	7,657,632
(F) 追加信託差損益金	14,920,550
(配当等相当額)	(14,307,279)
(売買損益相当額)	(613,271)
償還差益金(D+E+F)	8,969,182

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年11月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年4月7日		資産総額	138,125,007円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,271,236円
				純資産総額	136,853,771円
受益権口数	761,905,043口	127,884,589口	△634,020,454口	受益権口数	127,884,589口
元本額	761,905,043円	127,884,589円	△634,020,454円	1万円当たり償還金	10,701円35銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	2,365,031,257円	2,457,383,032円	10,390円	0円	0.0000%
第2期	1,327,430,258	1,415,427,822	10,663	0	0.0000
第3期	1,129,007,300	1,368,367,039	12,120	0	0.0000
第4期	826,613,290	984,468,527	11,910	0	0.0000
第5期	738,894,366	758,073,360	10,260	0	0.0000
第6期	670,714,873	624,595,504	9,312	0	0.0000
第7期	516,072,160	608,432,455	11,790	0	0.0000
第8期	372,175,567	454,880,556	12,222	0	0.0000
第9期	337,228,455	402,136,887	11,925	0	0.0000
第10期	204,386,578	227,921,286	11,151	0	0.0000
第11期	193,783,908	221,563,302	11,434	0	0.0000
第12期	179,585,682	211,205,051	11,761	0	0.0000

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	10,701円35銭
-----------	------------

<お知らせ>

- ・当ファンドにつきましては、受益権口数が投資信託約款の繰上償還に関する規定に定める10億口を下回る状態が継続しており、また残高の大幅な増加も見込みにくいと推測されます。
こうしたことから、投資信託契約を解約し、受益者の皆さまからお預かりした運用資産をお返しが受益者の皆さまにとって最善であると考え、信託終了（繰上償還）の手続きを行わせていただきました。
書面決議の結果、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成があったことから、2020年4月7日をもちまして繰上償還となりました。